

第3回「グループホームがじゅまる」運営推進会議議事録

日時： 令和6年9月28日（土） 13：30～

場所： グループホームがじゅまる かりんユニット

出席者： 管理者、行政、町内会長、民生委員2名、老人会

第3回運営推進会議：救急搬送の可能性がある入居者が居たため資料配布での開催にしました。

1、前回会議報告（7月1日）からの運営状況について

1) 入退居について（9月27日現在）

・入退居者 入居者 7月 3名（男性1名 女性2名）
8月 0名

退居者 9月 1名（女性）

・待機者（申込者） 1名（男性0名 女性1名）

・入居者数 17名 けやきユニット 9名（男性2名 女性7名）
かりんユニット 8名（男性2名 女性6名）
70代…1名 80代…10名 90代…6名
平均年齢：87.7歳（77歳～98歳）
介護度： 介護1…7名 介護2…10名 介護3…0名
平均介護度： 1.6

2、職員の異動について

入職者 非常勤職員 2名（夜勤専従）（うち1名、11月より正規職員雇用）
※10月1日より正規職員1名 / 派遣社員1名雇用

退職者 正規職員 1名 持病が再発したため
非常勤職員 1名 親の介護のため

産休 非常勤職員 1名

3、事故の発生状況と対策について

7月 転倒1件
8月 転倒2件
9月 転倒1件、誤食1件、誤飲1件

事故の内容

- 7月 転倒 : 居室内で移動された際、足がもつれ転倒。「今、転んだ」と報告有り。
背中をぶつけたと言われるが外傷なく様子見
- 8月 転倒1 : 庭で岡崎の花火を見て施設内にもどる際、前を歩かれていたAさんのシルバーのタイヤが段差に引っ掛かり手伝おうとシルバーカーを引っ張ったためAさんバランスを崩し右側へ転倒。本人、右側にいたため巻き込まれ一緒に転倒し右大腿骨を骨折され入院。9月20日退院され入居中
- 8月 転倒2 : 庭で岡崎の花火を見て施設内にもどる際、シルバーカーのタイヤが段差に引っ掛け直していると、手伝おうとされた方がシルバーカーを引っ張ったためバランスを崩し転倒。
右腕、皮膚剥離 (10×100)
- 9月 転倒 : 居室から出てくるとき、扉にシルバーカーをぶつけられる。その際、シルバーのフレーム安全ロックが外れており、グリップフレームが前に倒れ本人も前に転倒される。
打ち身（額を床にぶつける）／家族に連絡しロックを結束バンドで固定する
- 9月 誤食 : 1週間前に昼食で提供したポテト（マクドナルド）を居室で保管しており、フードにいた利用者に配ろうとして発見。すでに本人は1本食べていた。
体調観察にて様子見／家族へ連絡し定期的に居室内の確認を実施
- 9月 誤飲 : 「変な味がする」と言われ髭剃り後のローションを持って居室から出て来る
「舐めただけ」と言われたため、うがいをして頂く。
体調観察にて様子見／家族に連絡しフロアにて保管させていただく。

4, 身体拘束・虐待防止について

- ・身体拘束・虐待防止のガイドラインに設定されている事項については該当なし

5, イベント関係について

- ・来訪イベント : わんとほーむ（動物介在）
※9月28日美空ひばり歌謡会（オンラインレク）／29日 夢童（和太鼓）
- ・個別外出 : 買い物、ドライブ、水族館、季節の花見、公園散策等
- ・施設内イベント : 盆踊り、花火

5, 利用者の健康対策に関する取り組み

ラジオ体操、洗濯干し、近隣の散歩、月1～2回の往診
動画による体操

6, 職員研修の取り組み

〈オンライン研修にて〉

- ・7月 認知症及び認知症ケアに関する研修 : 6割の職員が受講

- | | |
|-----------------------------|------------|
| 身体拘束・高齢者虐待防止に関する研修① | : 6割の職員が受講 |
| ・8月 感染症及び災害に係る業務継続計画のための研修① | : 7割の職員が受講 |
| ・初任者研修 | : 1名受講中 |

7, その他、意見交換

- ・9月 看取り実施しました。

次回：令和6年 11月23日 13：30～

-力一

いが

た。

つ

一力一

方へ

アに

れる。

ξ)